

空気感を大事に撮影

大部屋出身の俳優 土平ドンペイさん(53)——草津市②

はい上がる人

わたしの歩跡

NHK大河ドラマ「功名が辻」 京の方が主ですけど。

(2006年)で役柄の方向性 《さまざま映画や民放ドラマがごろっと変わりました。また、バイトをしながらも俳優業だけ家族を養えるようになりまして。20年ほど前から東京にアパートみたいなものを借りて、家「軍師官兵衛」(14年)への出族のいる滋賀と平々の生活。東演が打診された》



大河ドラマ「軍師官兵衛」で、上月景貞を演じたドンペイさん(右)と妻役の酒井若菜さん—いずれも本人提供

「これいい役だよ」ってプロデューサーから連絡があって。官兵衛の義兄、上月景貞役で、姫路の奥にある上月城のお殿さんです。回数は出えへんけど、絶対したい。1999年にがん

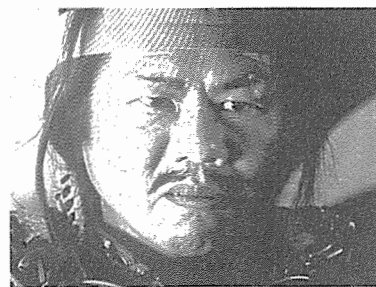
で亡くなった母親(敏子さん)が姫路出身なんで、天国から見られて喜ぶやろなあって。

上月兵庫(中西部の佐用町)に行ってみたんすね。青春18きっぷで無人駅の上月駅で降りて、ちょっとした喫茶コーナー

で地元のおばちゃんの会話に耳を傾けて。上月城跡まで一本道を1キレくらい歩いて。お城の形は何一つないんですけど、天守閣跡に登ると、町が見渡せるんですね。400年前も、このお殿さんはこんな風景を見ていたんやろなって感じました。

奥さん役は酒井若菜さんって聞いて、「うそ、めっちゃうれし」。僕が大部屋だった頃に民放の主役級をやっていた売れっ子女優です。台本の読み合わせで、あいさつしたら「実は原田泰造さんと仲が良くって、何年も前からドンペイさんが根っからの役者さんって聞いていたんです。ドンペイさんが台本を読んでいる声を聞いて、この主人に嫁いで良かったと思いましたが」って言うてくれたって。上月城跡の写真を見せてあげたら「気持ちがいいね」って

「家来から城主へ」感慨



大河ドラマ「平清盛」では、伊藤忠直を演じた

「官兵衛さらばじゃ」という重要な場面もそうでした。信長が中国攻めをするときに、官兵衛役の岡田准一さんが信長にくよくよ説得に来るんですけど、上月は律儀な人で、約束していた毛利方の宇喜多を裏切れないんです。結局は宇喜多に手なすけられた家来に寝首をかかれるんです。

「来てなくて、お殿さんの席に座っていたんですよ。監督だけいて、撮影の構想を練っていたみたいですね。功名が辻」で助監督の1人だった人。なんか言いたそうやから聞いたら、「いやあ、あんなペラペラのように(「功名」の家臣役)を着ていた人がね、ここに座っているのかと思うと、めちゃくちゃ感慨深いです」って。

「役柄のステータスだけでなく、俳優としての階段も知らぬ間に上がっていた」

【編集局・大澤重人】
〓〓〓〓、水曜掲載

強烈な印象 映画「パッチギ！」

NHK大河ドラマ初出演となった「功名が辻」(2006年)の前後には、井筒和幸監督の「パッチギ!」「パッチギ! LOVE&PEACE」に朝鮮学校生と決闘する悪役で登場。筆者がドンペイさんを意識したのはこの作品で、間違っても異物を飲み込んだような強烈な印象を感じた。

◆ ◆
■ ドンペイさんの出演作品の一部
(連載で紹介したものを除く)

【映画】 修羅の群れ▽男たちの大和/YAMATO▽嫌われ松子の一生▽GANTZ▽探偵はBARにいる1〜3▽スマグラー▽地獄でなぜ悪い▽万能鑑定士Q—モナ・リザの瞳—

【テレビなど】 瞳、カーネーション、純と愛、花子とアン—以上、連続テレビ小説▽花燃ゆ—大河ドラマ▽夫婦善哉▽再生の町▽家康、江戸を建てる・前編(NHK) 特命係長只野仁3rdシーズン▽相棒Season5、7、13▽臨場(テレビ朝日) 税務調査官 窓際太郎の事件簿34(TBS) ミス・シャーロック(hulu) 執事西園寺の名推理(テレビ東京)